

YOICHI OCHIAI

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

VOL.3

身体を澄まそう。

耳で聴かない音楽会

2019 **8.20** THU 18:00 OPEN 19:00 START

Tokyo Opera City Concert Hall
東京オペラシティコンサートホール

パッヘルベル: カノン
サン＝サーンス: (動物の謝肉祭) 他

DIRECTOR: Yoichi Ochiai
演出 落合陽一

CONDUCTOR: Hikeru Ebihara
指揮 海老原光

STAGE FACILITATOR: Yoko Ebara
ファンリテーター 江原陽子

STAGE LIGHTING: Kazuhiko Naruse
照明 成瀬一裕

あなたの既知が、未知になる。

交錯する音楽会

2019 **8.27** TUE 18:00 OPEN 19:00 START

Tokyo Metropolitan Theater Concert Hall
東京芸術劇場コンサートホール

小山清茂: 管弦楽のための木挽歌
ドビュッシー: 交響詩《海》より「風と海との対話」他

VISUAL DIRECTION: WOW
映像の奏者 WOW

PIANO: Duo Grace *Only for August 20
ピアノ デュオ・グレイス

※20日出演

落合陽一 × 日本フィル プロジェクトとは

現代は様々な音楽ジャンルが増え、オーケストラ離れが進んでいると言われてます。日本フィルはメディアアーティスト落合陽一とタッグを組み、テクノロジーによってオーケストラの新しい可能性を示し、聴覚障害のある方をはじめ、普段、馴染みのない方もオーケストラの楽しさに触れてもらい、音楽をもっと身近にすることを目指してプロジェクトを開始しました。VOL.3となる今回は方向性の異なる二つの公演によってテクノロジーでオーケストラを再構築します。〈耳で聴かない音楽会2019〉では、聴覚障害のあるなしに関わらず共に音楽を楽しむことができる演奏会。障害のある方を招待するなど、音楽を身体で楽しむ機会をさらに多くの方に広げます。〈交錯する音楽会〉は、「音楽(曲・世界観)」を、聴覚以外(視覚や触覚)と運動させ、感じ取っていただけるよう、前回のVOL.2〈交響する音楽会〉からさらに映像演出を進化させます。趣向の全く異なる2つの「新しいオーケストラの形」をセットで体験することにより、音楽の世界を拡張させます。

受賞歴：カンヌライオンズ2019ミュージック部門ブロンズ、第72回広告電通賞、第11回日本マーケティング大賞、第5回JACEイベントアワード



落合陽一

メディアアーティスト。1987年生まれ。筑波大学卒業後「デジタルネイチャー 推進戦略研究推進代表/IST CREST × Diversityプロジェクト研究代表/一般社団法人xDiversity代表理事/ビクスードテクノロジーズ株式会社代表取締役。直近の活躍として「買貨への憧憬(東京・品川, 2019)」。



日本フィルハーモニー交響楽団

1966年創立・創立指揮者清瀬博雄。60年を超える歴史と伝統を守りつつ、さらなる発展を目指し、「オーケストラ・コンサート」、「エデュケーション・プログラム」、「リ・ジョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行っている。2011年4月より継続中の「世界地へ音楽を」活動回数は27回。

公演に寄せて 落合陽一より

オーケストラの持つ質量について考えていた。デジタルのもたらす原始的な共感覚化、感覚の変換、音と光と身体性のシナスタジア。オーケストラが輸入されて90余年、標準化と工業化の末に到来したデジタルの自然は質量を伴う日本の原風景とどうやって融合し、音の持つ感覚の軀と横をトランスフォームするのか。耳だけでなく、目だけでなく、デジタルは時空間の情報を他の感覚へと変換可能にする。そんな時代にオーケストラを構成する身体と一回性の織りなす集中力を形容する言葉はなんだろうか。それは折りに近いものかもしれない。多様化する感覚とデジタルの持つ原点回帰の中にオーケストラへの憧憬を探している。日本の風景の中にも日本的美的感覚に接続されたオーケストラやデジタルの風景が存在するはずだ。一昨年かの日本フィルとの取り組みの中でデジタルが拡張するオーケストラの感覚的な軀と横からの突破を身体性に求めて探索してきた。その共感覚的な風景を日本の原風景に接続する祈りの場を作りたい。プラスチック・鉄・農村・自然・工業・鉄道・近代インフラ・電気・マスメディア、石の文化と隔離された島国に見る美意識はデジタルと融合することでことなる美意識を作り出すのではないだろうか。そういったコンテキストを更新することで音から始まる共感覚の憧憬をデジタルを用いて描き出す。

料金 全席指定

2公演セット

SS席：¥24,000

S席：¥14,000

A席：¥12,000

B席：¥10,000

※同じ席数を2公演同時購入で割引となります。

8/20 耳で聴かない音楽会

SS席：¥12,000

S席：¥7,000

A席：¥6,000

B席：¥5,000

ダイバーシティ割：¥1,500

(障害者手帳保持者)

Gs席：¥4,000

(65歳以上 A, B席)

Ys席：¥1,500

(25歳以下 A, B席)

SOUND HUG席：¥1,500

(聴覚障害者手帳をお持ちの方限定)

8/27 交錯する音楽会

SS席：¥13,000

S席：¥8,000

A席：¥7,000

B席：¥6,000

ダイバーシティ割：¥1,500

(障害者手帳保持者)

Gs席：¥5,000

(65歳以上 A, B席)

Ys席：¥3,500

(25歳以下 A, B席)

※日本フィルメール、FAXでお申込み下さい。電話でのお相談をご希望の方は、日本財団電話リレーサービス(<https://rs-nippon.jp/>)などをご利用下さい。

※同日とも未就学児の入場はご遠慮ください。託児サービスあり。(事前予約制。有料。詳細はお問合せください)

お申込み・お問合せ

日本フィル・サービスセンター TEL (03)5378-5911[平日10:00~17:00] FAX (03)5378-6161 MAIL order-ticket@japanphil.or.jp
日本フィルeチケット [席を選んでお申込みできます] www.japanphil.or.jp

チケットぴあ (0570)02-9999 <http://pia.jp/j/japanphil> Pコード：8/20 156-038、8/27 156-042

e+【イープラス】 <http://eplus.jp/>

ローソンチケット (0570)000-407【オペレーター】 <http://rl-tike.com> Lコード：35288

東京オペラシティチケットセンター(8/20) TEL (03)5355-9191(10:00~18:00)

東京芸術劇場ボックスオフィス(8/27) TEL (0570)010-2946(休館日を除く10:00~19:00)



公演で使用するシステム費と、障害のある子どもをコンサートに招待する資金の確保のため支援を募集しております。

クラウドファンディングサービス Ready for 落合陽一 × 日本フィル VOL.3 <https://readyfor.jp/projects/vol3> ※公演チケットに加え、限定グッズやアトリエ参加券等、各種特典のついたリターンをご用意しております。